

「日本列島を襲う相次ぐ災害から、どうすれば難を逃れることが出来るのか。また、実際の災害現場で被災者はどのようにしていのちや暮らしを守ったのか。」(特活)レスキューストックヤード(RSY)では大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(CSCD)などととも、昔から現代まで災害に遭った全国各地の現場から、減災にまつわる30のエピソードを取材し、「いのちをまもる智恵を伝える」という冊子に編集しました。そのパネル展示を豊橋(愛知県)や豊岡(兵庫県)など各所で展開しています。

上町台地は戦前の室戸台風以降は幸いにも大きな災害に見舞われることなく過ぎていますが、最近話題の上町断層帯が直近にあること、都心居住の地として人口が回復しつつあることなどもあって、防災・減災への動きが広がってきました。そうした地元地域に先達の声を伝え、防災・減災について考える機会をつくるキッカケとして、上町台地上での「いのちをまもる智恵」のパネル展示をからほり倶楽部や應典院、高津宮など地元組織とともに企画しています。パネル展示は1カ所での開催ではなく、上町台地上で分散展示あるいは巡回展示することで、地域の多様性を浮かび上がらせたり、人のつながりを輻輳させるなど、プラス・アルファも企図していきます。また、パネル展示に併せて「リレー・トーク」と題した小さな集まりも開催する予定です。こちらは展示場所ゆかりのテーマや人に登場いただき、参加者とともに「今」と「これから」を語り合う機会とする予定です。上町台地で減災への歩みを、一緒に少しずつ進めてみませんか。



#### ●オプション・イベント

2/15(日) 13:00~15:00

##### まち歩きトーク

「“その日”の前に……上町台地を歩き、記憶する」

「いのちをまもる智恵」作者の花村周寛、吉椿雅道の両氏と被災すれば、変わるであろう街並みを想いながら歩き、語ります。

3/13(金) 19:00 ~ 21:00

##### クロージング・イベント

「減災カフェ on 上町台地～“その日”が垣間見えませんか？」

サロン de ありす(練2階)にて

巡回展開催先のみなさんが全員参加しての振り返り機会。展示と4回のリレートークの結果を踏まえた報告・反省と意見交換をします。

#### ●プレゼント

「3箇所以上展示を閲覧し、アンケートに回答して下さった方15人に絵本を贈呈。」

##### 【手続き】

①各会場に配置する「展示アンケート」を回収箱に入れる前に、アンケート用紙の端から展示場所名が記入された部分を切り取る。

②2月20、27、3月13日のトークプログラムの会場に、切り取った部分を3枚以上もってきて下さった方に贈呈(各会場5冊準備)。

#### ●お問い合わせ先：

(特活)レスキューストックヤード  
〒464-0032 名古屋市中千種区猫洞通 5-21-2  
ライフピア本山 3F  
TEL:052-783-7727 FAX:052-783-7724  
Mail info@rsy-nagoya.com  
Web http://rsy-nagoya.com/



2月1日(日)～2月7日(土)

## 應典院 / 1階ギャラリーにて展示

リレートーク① 本堂ホールにて

2月6日(金) 19:00～20:30

「僧侶の覚悟～いつか出会う被災死への向き合い方」

秋田光彦氏(大蓮寺・應典院住職)、  
五百井正浩氏(玉龍寺住職)

長田区の寺院で今も阪神・淡路大震災と向き合う、五百井氏から「被災する」の現実を語っていただき、上町台地に根を張る秋田氏から来るべき日の死の覚悟をお聞きます。

2月8日(日)～2月14日(土)

## 萌 / 階段室+直木三十五記念館などにて展示

リレートーク② 直木三十五記念館(萌2階)にて

2月13日(金) 19:00～20:30

「対話の覚悟～“その日”をともにする他者への向き合い方」

呉光現氏(聖光会生野センター総主事)、  
渥美公秀氏(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター准教授)

コミュニケーションのプロであり、阪神・淡路大震災で自らも被災の経験を持つ渥美氏に「対話」の重要性を語っていただき、ふだんから多文化共生を地で行く呉氏からその日乗り越える覚悟をお聞きます。

2月15日(日)～2月21日(土)

## 高津宮 / 高津の富亭上がり間+カフェにて展示

リレートーク③ 高津宮(高津の富亭)にて

2月20日(金) 19:00～20:30

「避難所の覚悟～避難してくる被災者への向き合い方」

小谷真功氏(高津宮宮司)、  
田中保三氏(阪神淡路大震災まち支援グループ「まち・コミュニケーション」顧問)

阪神・淡路大震災でコミュニティの大切さに気づかされた田中氏に人間力・地域力について語っていただき、地域に密着する神社の宮司小谷氏から多数の地域住民が避難してくるであろうその日の覚悟についてお聞きます。

2月22日(日)～2月28日(土)

## 練 / 1階広間+2階渡り廊下などにて展示

リレートーク④ サロン de ありす(練2階)にて

2月27日(金) 19:00～20:30

「路地の覚悟～長屋のまちでの“その日”への備え方」

六波羅雅一氏(からほり倶楽部代表理事)、  
白石喜啓氏((有)ライフ・ステージ代表取締役、地域住民)、  
菅磨志保氏(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター講師)

長屋のまちがで想像される被害について菅氏に語っていただき、路地のまちを愛し続ける六波羅氏・白石氏から、それでもたくましく支えあい、生き抜くその日の覚悟についてお聞きます。